

2023年3月16日

各位

一般社団法人全国銀行資金決済ネットワーク

API ゲートウェイの構築および次期全銀システム基本方針の策定について

当法人（理事長：辻松雄）は、既存の加盟銀行および全銀システムに参加を希望する資金移動業者双方の利便性向上・負担軽減等の観点から、API を活用した新たな接続方法（API ゲートウェイ）のサービス提供開始予定時期を 2025 年 7 月<sup>1</sup>として、開発に着手することを決定いたしました<sup>2</sup>。

また、現行の第 7 次全銀システムの更改期限が 2027 年に到来することを踏まえ、本年度、「次世代資金決済システムに関する検討タスクフォース」等において、今後の全銀システムのあり方等について議論を進めてきたところ、今般、同タスクフォース等における検討結果等にもとづき、次期全銀システムの基本方針（別紙 1・2）を策定いたしました。

当法人は、社会インフラである内国為替制度の運営者として、内国為替制度および全銀システムの適切かつ安定的な運営を堅持しつつ、為替取引の利用者や全銀システムの参加者のニーズならびに社会的要請を踏まえて、引き続き制度およびシステムの高度化等に取り組んで参ります。

以上

【本件照会先】企画部 千葉、尾室、黒岩 Tel 03-6267-7284

<sup>1</sup> 加盟銀行等の準備状況を踏まえ、サービス提供開始の詳細時期は別途決定いたします。

<sup>2</sup> API ゲートウェイの構築および運用に係る費用については、一部費用を除き、原則、全銀システムの全参加者において按分負担する方針としています。